

卒寿記念

人間国宝

鈴木藏の 志野展

2024年 11月22日〔金〕

2025年 1月19日〔日〕

開館時間／午前9時30分～午後6時（入室は午後5時30分まで）

※初日は、開会式終了後に一般オープンとなります。

休館日／月曜日（ただし1月13日は開館）、

年末年始・12月29日（日）～1月3日（金）、1月14日（火）

主催／富山県水墨美術館、富山新聞社、北國新聞社、北日本放送、

NHKエンタープライズ中部

協賛／東亜薬品、リードケミカル、日東メディック、アイザック（順不同）

作品図版／鈴木藏（志野花瓶）1998年 個人蔵

THE SUIBOKU MUSEUM TOYAMA

富山県水墨美術館

Shino Type by
SUZUKI Osamu,

a Living National Treasure:
In commemoration of his ninetieth birthday



日本を代表する陶芸家、鈴木藏（1934年生まれ）は、
荒川豊蔵（1894-1985年）に続き二人目の「志野」
における重要無形文化財保持者（人間国宝）です。

鈴木藏は岐阜県土岐市に生まれ、多治見市市之倉の丸幸
陶苑に勤務する父の助手として働く中で、本格的にやき
ものづくりの道へと進むこととなります。1966年に
31歳で独立。薪窯でしか焼けないとされていた「志野」に
ガス窯で挑戦し、自然への畏敬の念を重んじ、伝統を大切
にした中から独自の作陶スタイルを確立していきます。

「志野には日本人の美意識の独特さと素晴らしさがあ
る」と語る鈴木藏。作品をつくるなら「新しく、力強い
もの」という姿勢を崩さず今日まで取り組んできました。
会期中の2024年12月に卒寿を迎えるのを機に、初期
から最新作までの作品を一堂に展示します。

古典の大切さに、自らの美意識を映し出した独自性に富
んだ作品を展示し、鈴木藏の軌跡と「今」を紹介します。



鈴木藏氏近景

関連行事 ※申し込み不要 ※聴講無料

講演会

「志野の魅力―人間国宝鈴木藏の作陶と作品―」

12月7日（土）午後2時から

唐澤昌宏氏（本展監修者、国立工芸館館長）

会場Ⅱ映像ホール 定員Ⅱ50名（先着順 開場午後1時30分）

※満席になり次第、入場を制限させていただきます場合があります。

担当学芸員によるギャラリートーク

11月23日（土祝）、11月11日（土）、各日午後2時から

会場Ⅱ展示室 1・2

※当日有効の本展観覧券が必要です。

※その他の関連行事の実施については、富山県水墨美術館のウェブサイトやSNSでお知らせします。最新の情報を確認の上、来館ください。

Shino Type by SUZUKI Osamu,

a Living National Treasure.
In commemoration of his ninetieth birthday



鈴木藏《志野茶盃》1968年 個人蔵



鈴木藏《志野茶碗》2013年 国立工芸館蔵



鈴木藏《志野茶盃》1994年 個人蔵



鈴木藏《志野水指》1988年 個人蔵



鈴木藏《志野大皿「波濤」》1966年 個人蔵



鈴木藏《志野陶塑》2018年 個人蔵

富山県水墨美術館 THE SUIBOKU MUSEUM TOYAMA

観覧料＝一般 1,000(800)円 大学生 500(400)円 前売一般 800円

※()内は20人以上の団体料金。※この料金を常設展も観覧できます。
※大学生券に該当する人の詳細については、ウェブサイト等でご確認ください。
※小・中学生・高校生及びこれらに準ずる方、各種障がい者手帳をお持ちの方の観覧は無料です。

〔前売券販売所〕2024年11月21日(木)まで販売
富山県水墨美術館、富山県美術館、アーツナビ（富山県民会館、富山県教育文化会館、富山県高岡文化ホール、新川文化ホール）

常設展示＝近代水墨画の系譜・下保昭作品室 ※企画展の観覧券でご覧いただけます。

館内施設＝茶室「墨光庵」（立礼席、薄茶とお菓子）
※11/22、23、24、30の午前11時（初日は午前10時）～午後4時に営業。※12月～2月は冬季休業。
ミュージアムショップ「風花」

次回企画＝ひらけ墨画ワールド 國家誠二 つくる世界・そだてる絵 2025年2月21日(金)～5月上旬頃

交通案内＝〔富山駅南口から〕■市内電車(大学前行き)「トヨタモビリティ富山Gスクエア五福前(五福末広町)」下車、徒歩約10分
■地鉄バス③乗場から各方面行「五福末広町」下車、徒歩約10分 / ⑦乗場から四方・新桜谷町行、北代循環「煙中」下車、徒歩約10分
■タクシー約10分〔富山空港から〕タクシー約25分〔北陸自動車道〕富山IC、富山西ICから自動車約20分〔無料駐車場〕乗用車165台、バス7台

富山県水墨美術館 〒930-0887 富山市五福777 tel.076-431-3719 fax.076-431-3720 https://www.pref.toyama.jp/1738/ @suibi_official @suibiofficialHP X/suibiofficial

